

ボイストレック VN-551PC

JP 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

- 失敗のない録音をするために試し録りをしてください。
- ご使用前に必ず「安全に正しくお使いいただくために」をお読みください。
- ファームアップにより機能の追加・変更があった場合は、内容が異なります。最新情報は当社ホームページをご確認ください。
- 本製品を購入した国・地域以外での使用については、その国・地域の規則に違反する恐れがありますので、当社では一切の責任を負いません。

はじめに

- 本書の内容については、将来予告なしに変更する場合があります。商品名、型番など、最新の情報についてはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
- 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。
- 本書の著作権はOMデジタルソリューションズ株式会社が所有しております。本書の内容の一部または全部を無断で複製することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁じます。また、無断転載は固くお断りします。
- 本製品の不適当な使用による万一の損害や、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関しても、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

商標および登録商標について

- ボイストレック (Voice-Trek) はOMデジタルソリューションズ株式会社の登録商標です。
- その他の本説明書に記載されているすべてのブランド名または商品名は、それらの所有者の商標または登録商標です。

© 2023 OM Digital Solutions Corporation
Printed in Vietnam 発行日：2020.09 BS215800

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。お買い上げの日から1年以内に故障した場合は本書をご提示の上お買い上げの販売店または当社サービスステーションに修理をご依頼ください。

本体	無料修理保証期間	部品代	修理工料	
1年	無	無	無	
品名	ボイストレック	型名	VN-551PC	
シリアルNo	お買い上げ日	年	月	日
販売店名				

- <保証規定>**
- この保証書は、取扱説明書、品質表示ラベル等の注意書に従った正常なお取り扱いにより発生した故障に対して、お買い上げ日から満一年間、当社が無料修理の責任を負うことを保証するものです。
 - 本製品の製造打ち切り後、6年間は本製品のアフターサービスについて対応いたします。但し、当該アフターサービス対応については、故障の状況、本製品に対応する補修性能部品の有無、及び保有している場合はその期間（製造打ち切り後6年を目安に保有いたします）等に依り、当社の判断で、本製品の修理又は同等品への交換（製品交換）のいずれかにて対応させていただきます。
 - 販売店、当社修理センターまたはサービスステーションにご送付・持参いただく際の手配費用は、お客様にご負担願います。製品を送る場合は、必ず着払いまたは当社配送をご利用ください。また販売店と当社の運賃諸掛につきましては、輸送方法によって（同梱便以外を使用した場合）一部ご負担いただく場合があります。
 - 交換が行われた部品（もしくは製品）の所有権は当社に帰属し、返却いたしません。
 - ご転居、ご贈答品等でお買い上げ販売店に依頼できない場合は、最寄りの当社サービスステーションにお問い合わせください。
 - この保証書は、本書に明示した期間、条件の元において無料修理を約束するものです。従って、この保証書は、OMデジタルソリューションズ株式会社、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- <保証書取扱い上の注意>**
本書は日本国内においてのみ有効です。(THIS WARRANTY CARD IS VALID ONLY IN JAPAN)
販売店名およびお買い上げ年月日記載されていることを確認してください。記入もれがあった場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。
- <保証責任者・保証履行者>**
OM デジタルソリューションズ株式会社
〒192-0033 東京都八王子市高倉町 49-3

準備

本機は録音を必要とするさまざまな場面で簡単かつ便利にお使いいただけるよう設計されたICレコーダーです。最初以下の手順でご使用の準備をお願いいたします。

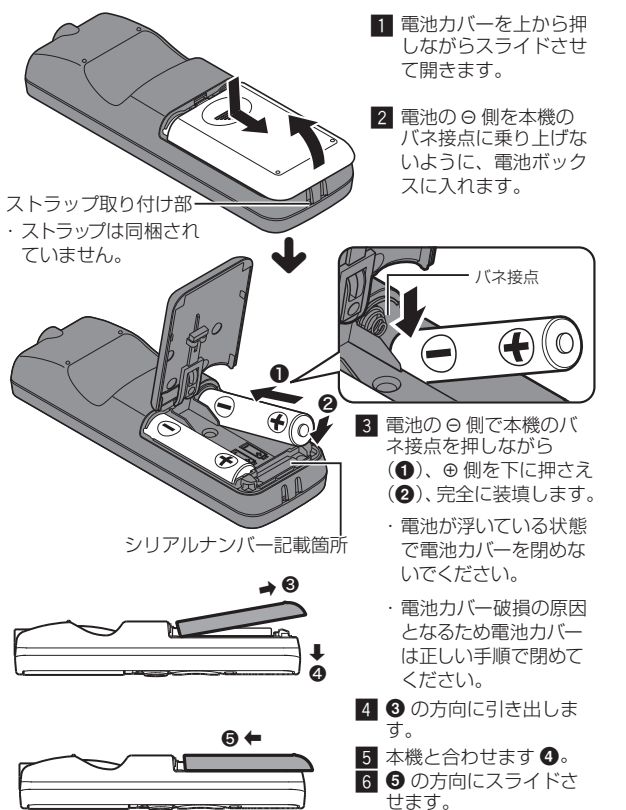
箱の中身を確認する

- 本体
 - 単4形アルカリ乾電池 (2本)
 - USB ケーブル KP29 (micro B)
 - 取扱説明書 (保証書付)
- ・ 万一、不足していたり、破損していた場合には、お買い上げ販売店までご連絡ください。また、同梱のUSBケーブル KP29を紛失、破損の際は、お買い上げ販売店までお問い合わせください。

各部のなまえ



1 電池を入れる



シリアルナンバーについて
本機の電池室内にシリアルナンバーが記載されています。左の保証書に書き写してください。

2 電源を入れる

- 電源ボタンを押す
- 自動的に [時] 表示が点滅します。[3 日付・時刻を合わせる] の [2] に進んでください。



電池表示

電池表示が [] に変わったら、電池残量が残りわずかです。早めに新しい電池に交換してください。電池残量がなくなると、[] と [LO] が表示され、動作が停止します。

3 日付・時刻・操作音を設定する

日付と時刻を設定しておく、「いつ録音した」という情報がファイルごとに自動で記録されます。あらかじめ日付・時刻を合わせてください。

ご購入後初めてご使用になるときや電池を入れ替えたときは、自動的に [時] 表示が点滅します。[時] 表示が点滅したら、設定を行ってください。

ヒント 変更するには
現在の日時、メモリ残量を確認およびスキップ間隔設定をご覧ください

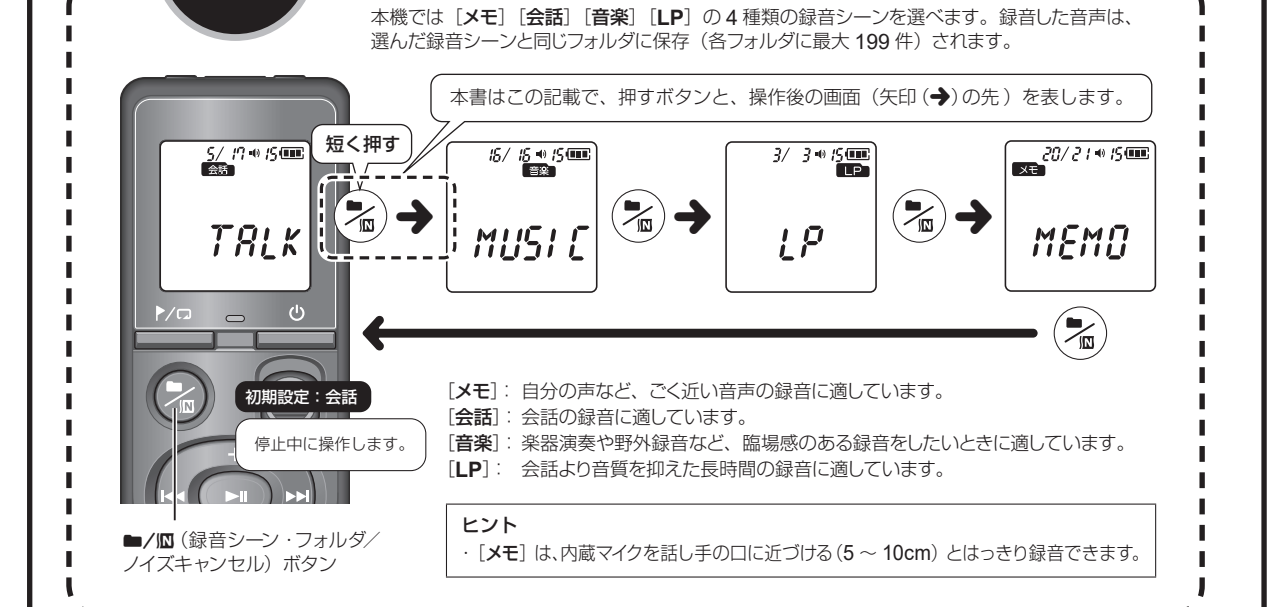
日時設定

- [時] 表示が点滅している状態で +ボタン (1) または -ボタン (2) を押して数字を変更する
- ▶▶ ボタン (3) または ▶▶ ボタン (4) を押して次へ進む
・ 同様に [] と [] を繰り返して [分] [月] [日] を設定します。
・ 時、分の設定中に [録音] ボタンを押すと、12 時間表示と 24 時間表示が切り替わります。
- ▶▶ ボタン (4) を押すと時計が動き始めます
・ 自動的に操作音の設定画面が表示されます。
- ▶▶ ボタン (5) または ◀◀ ボタン (6) を押して [ON] が [OFF] を選ぶ
[ON] : 操作音が鳴ります。
[OFF] : 操作音が鳴りません。
- ▶▶ ボタン (4) を押して設定を完了する
・ 本機のバージョン情報が表示され、停止状態になります。

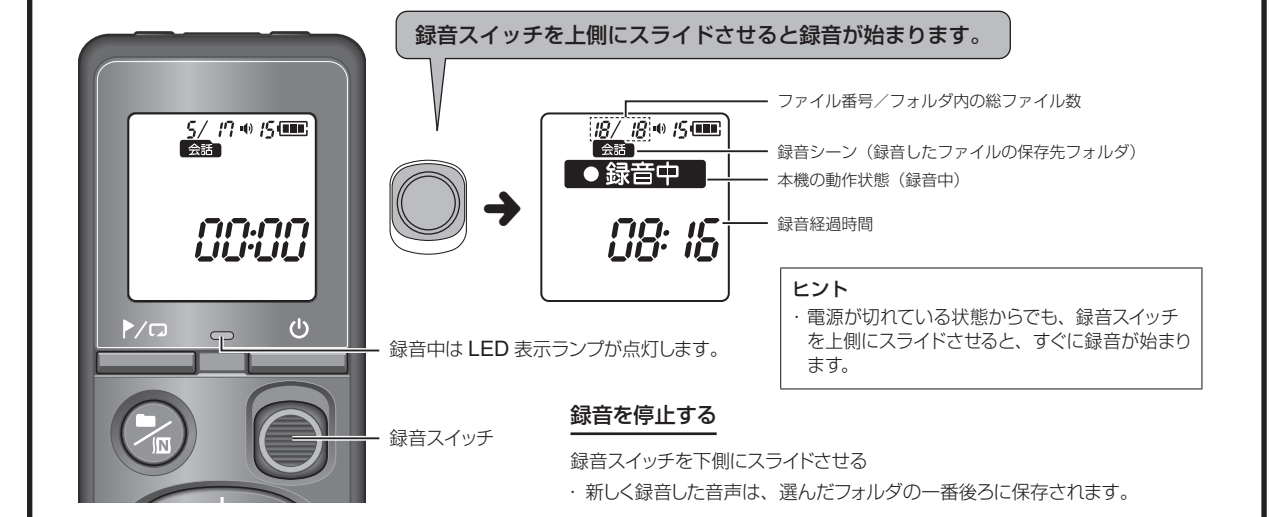
誤操作を防止する (録音・再生時)

- 電源ボタンを押す続ける
・ ディスプレイに「ホールド」が表示され、動作中の状態を保ちます。
- ホールド中でも録音スイッチのオン・オフは動作します。
- ホールド中は以下の操作で解除できます。
・ ホールド中に +ボタンを押す続ける。
・ 録音・再生が終了すると自動的に解除されます。
- 電源を切る (停止時)
電源を切っても既存のデータや音モードの設定、時計設定などは保持されます。
- オートパワーオフ
電源を入れて 5 分以上停止状態が続くと、自動的に電源が切れます。

録音



録音をする



ご注意
・ 失敗のない録音をするために試し録りをしてください。
・ 録音の頭切れを防ぐために、LED 表示ランプの点灯やディスプレイの録音表示を確認してから録音を行ってください。
・ [FULL] と表示された場合、これ以上録音できません。不要なファイルを消去してから録音をしてください。
・ 録音可能な残り時間が 60 秒になると LED 表示ランプが点滅を開始し、30 秒、10 秒と残量が減るにつれて点滅が早くなります。

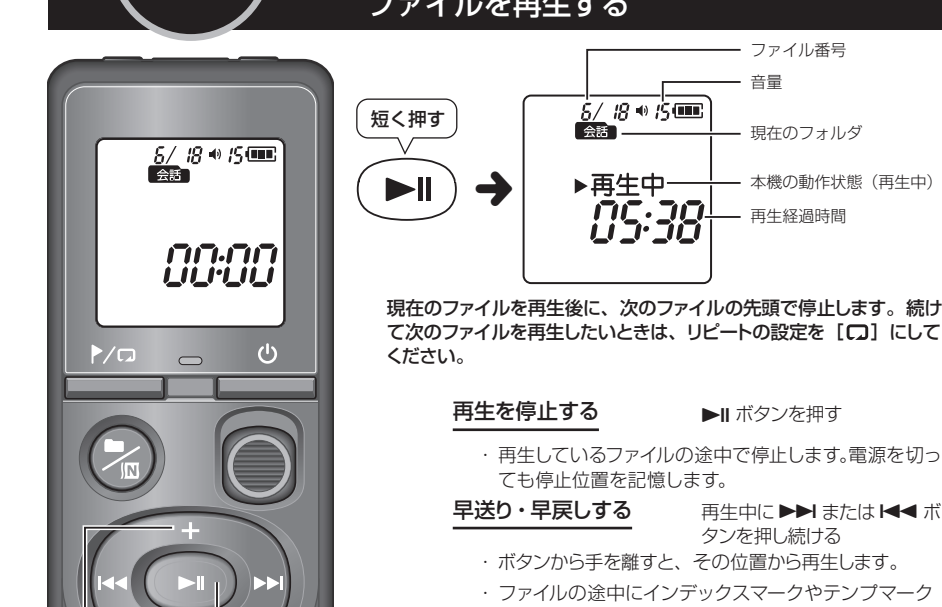
録音中の音声を聞くには
市販のイヤホンをお買い上げのイヤホンに差し込み、録音中の音声を聞くことができます。録音モニターの音量は + または - ボタンを使用して調節できます。
・ イヤホンは同梱されていません。市販のイヤホンをご使用ください。
・ 音量を変えても録音レベルは変化しません。

ご注意
・ 耳への刺激を避けるため、音量を [00] にしてからイヤホンを入れてください。
・ ハウリングをおこしますので、録音中はイヤホンマイクに近づけないでください。

外部マイクや他の機器と接続して録音する

本機の (マイク) ジャックに外部マイクや他の機器を接続し、音声を録音できます。録音中は本機のジャックに抜き差しをしないでください。
・ プラグインパワー対応のマイクがご使用になります。ご使用いただける外部マイクは「アセサリー (別売)」をご覧ください。
・ 外部機器を接続する場合、試し録りをして外部機器の出力レベルを調整してください。

再生



再生を停止する

再生しているファイルの途中で停止します。電源を切っても停止位置を記憶します。

早送り・早戻しする

ボタンから手を離すと、その位置から再生します。
・ ファイルの途中にインテックスマークやテンプマークがついているときは、その位置でいったん停止します。

スキップする

設定した間隔分だけ送って再生を開始します。
・ スキップ中にインテックスマークやテンプマークがついているときは、その位置まで送って再生を開始します。
・ 設定時間を変更するにはスキップ間隔設定をご覧ください。

逆スキップする

3 秒分だけ戻って再生を開始します。
・ スキップ中にインテックスマークやテンプマークを押すと、その位置まで送って再生を開始します。

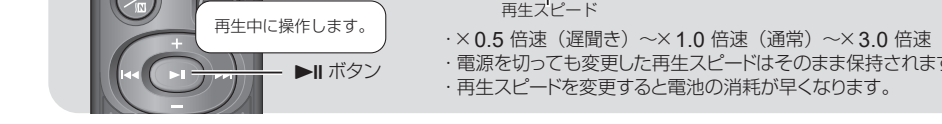
次のファイルの頭出しをする

現在のファイルの頭出しをする
停止中に ◀◀ ボタンを押す

前のファイルの頭出しをする

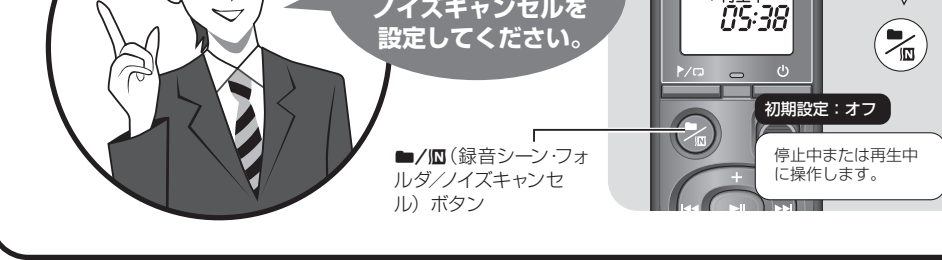
再生中に ▶▶ ボタンを押す

再生速度を変更する (早聞き・遅聞き)



ご注意
・ 通常の再生スピードに戻すには、[x 1.0] に設定してください。(再生スピードの設定画面で ▶▶ ボタンを押す続けること、簡単に [x 1.0] に戻せます。)
・ 再生速度を変更するとノイズキャンセル機能は使用できません。
・ 本機以外で録音したファイルは正常に動作しない場合があります。その場合は再生スピードを落として再生してください。
・ 再生ファイルのサンプリング周波数が 48kHz の場合、WMA7 ファイルの場合は最大 2 倍速までの早聞き再生になります。

再生中に操作します。



繰り返し再生する



A/B リピート再生をする

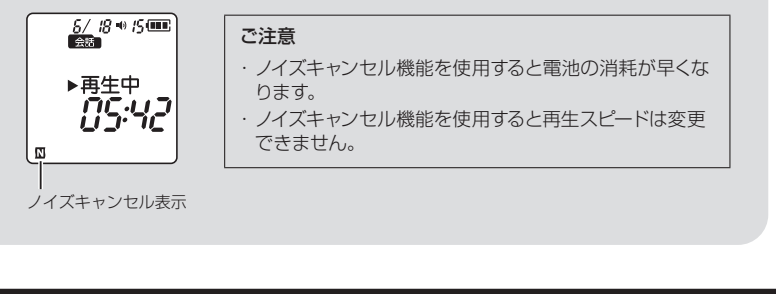
再生中のファイルの一部を繰り返し再生できます。

- A/B リピートしたいファイルを選び、再生を開始する
- A/B リピート再生の開始位置で、P/ロ ボタンを押す続ける
・ [A] が点滅します。
・ [A] が点滅中にファイルの終わりまで到達すると、そこが終了位置になり、リピート再生を開始します。
- A/B リピート再生の終了位置で、もう一度 P/ロ ボタンを押す続ける
・ [A/B] が点灯します。
・ A-B 区間が確定し、A-B リピート再生を開始します。

A-B リピート再生を解除する

停止中または再生中に P/ロ ボタンを押す続ける
・ ▶▶ または ◀◀ ボタンを操作して開始位置や終了位置を超えたときも A-B リピート再生は解除されます。

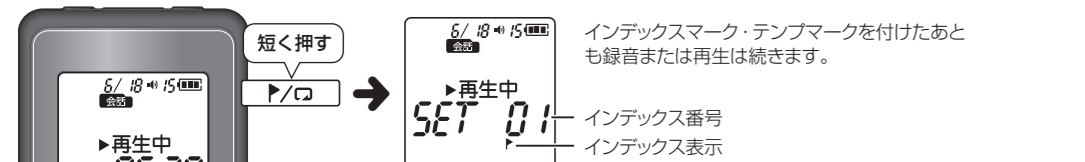
ノイズを軽減して再生する (ノイズキャンセル)



ご注意
・ ノイズキャンセル機能を使用すると電池の消耗が早くなります。
・ ノイズキャンセル機能を使用すると再生スピードは変更できません。

インデックスマーク・テンプレートを付ける

本機で作成したファイルにはインデックスマークが付けられます。他の OM デジタルソリューションズ製またはオリンパス製レコーダーで作成されたファイルではインデックスマークが付けられないことがあります。インデックスマークが付けられないファイルにはテンプレートが付けられます。また他社製の機器で作成されたファイルにはテンプレートが付けられます。



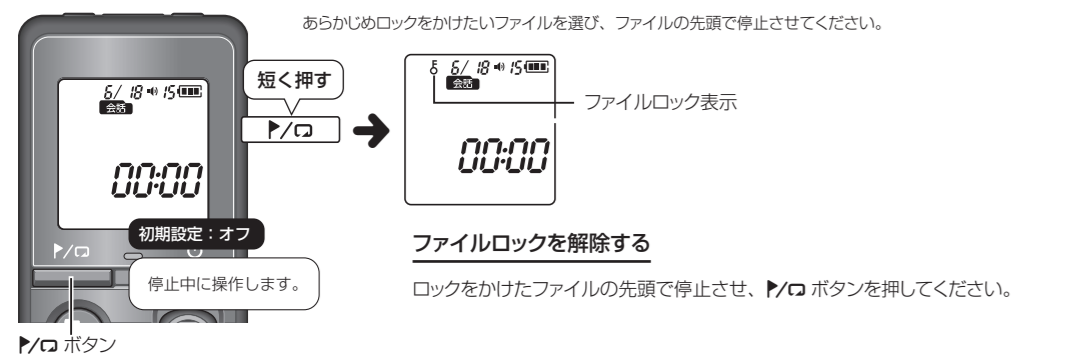
インデックスマーク・テンプレートを消去する

消去したいインデックスマーク・テンプレートを選び、ディスプレイにインデックス・テンプレートの番号が表示されている間(約 2 秒間)に [P/□] ボタンを押してください。消去したインデックスマーク・テンプレート以降の番号は自動的に繰り上がりします。

- ご注意**
- テンプレートは一時的なマークです。他のファイルへ切り替えたり、パソコンに接続すると自動的に消去されます。
 - インデックスマーク・テンプレートは 1 つのファイル内に最大で 99 件まで付けることができます。99 件を超えてインデックスマーク・テンプレートを付けようとする場合 [FULL] と表示されます。
 - ファイルロックをかけてあるファイルは、インデックスマーク・テンプレートを付けたら消去することができません。ファイルロックの詳細は「ファイルの誤消去を防止する(ファイルロック)」をご覧ください。
 - ファイルの先頭にはインデックスマーク・テンプレートを付けられません。
 - 本機で作成したファイルをパソコンで再生など行うと、インデックスマークを付けられなくなることがあります。

ファイルの誤消去を防止する(ファイルロック)

ファイルにロックをかけることにより、重要なファイルの誤消去を防止できます。ロックがかかっているファイルは、フォルダ内のファイルを全消去しても消去されません。



あらかじめロックをかけたいファイルを選び、ファイルの先頭で停止させてください。初期設定: オフ

ファイルロックを解除する

ロックをかけたファイルの先頭で停止させ、[P/□] ボタンを押してください。

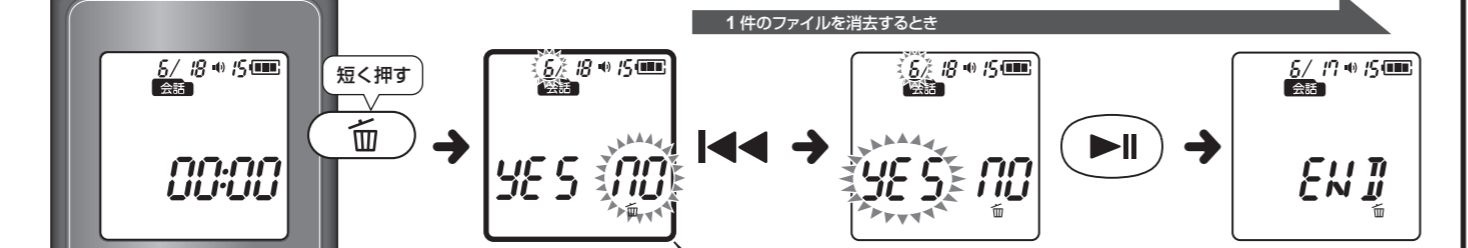


短く押す

消去

ファイルを消去する

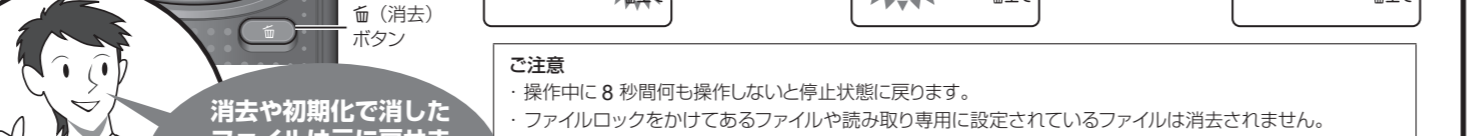
あらかじめ消去したいファイル、またはすべてのファイルを消去するフォルダを選んで、本機を停止状態にしてください。



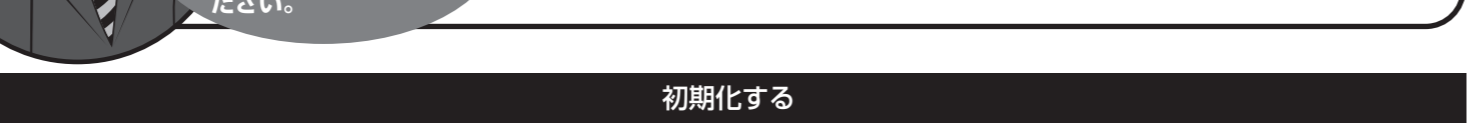
この画面で、1 件のファイルを消去するときは [I<<<] ボタンを押して、フォルダ内のファイルをすべて消去するときは [P/□] ボタンを押してください。



この画面で、1 件のファイルを消去するときは [I<<<] ボタンを押して、フォルダ内のファイルをすべて消去するときは [P/□] ボタンを押してください。



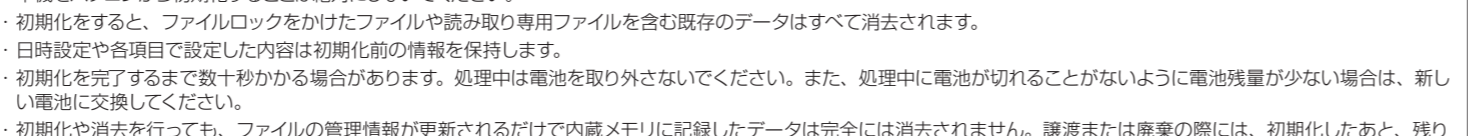
この画面で、1 件のファイルを消去するときは [I<<<] ボタンを押して、フォルダ内のファイルをすべて消去するときは [P/□] ボタンを押してください。



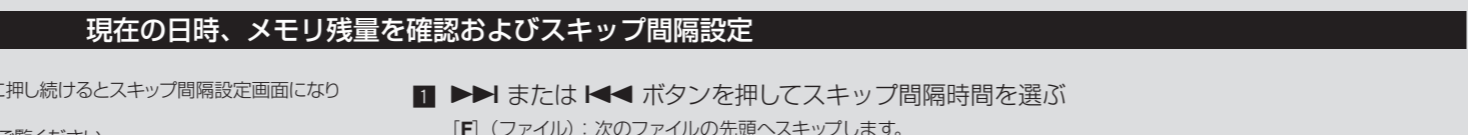
この画面で、1 件のファイルを消去するときは [I<<<] ボタンを押して、フォルダ内のファイルをすべて消去するときは [P/□] ボタンを押してください。



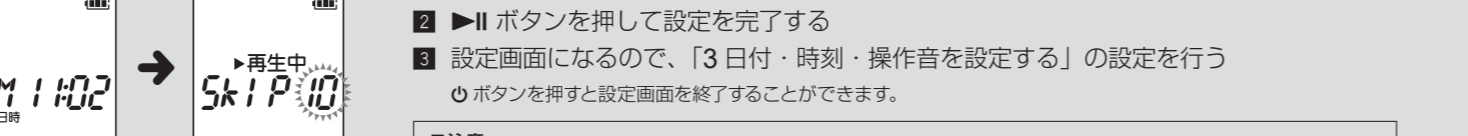
この画面で、1 件のファイルを消去するときは [I<<<] ボタンを押して、フォルダ内のファイルをすべて消去するときは [P/□] ボタンを押してください。



この画面で、1 件のファイルを消去するときは [I<<<] ボタンを押して、フォルダ内のファイルをすべて消去するときは [P/□] ボタンを押してください。



この画面で、1 件のファイルを消去するときは [I<<<] ボタンを押して、フォルダ内のファイルをすべて消去するときは [P/□] ボタンを押してください。



この画面で、1 件のファイルを消去するときは [I<<<] ボタンを押して、フォルダ内のファイルをすべて消去するときは [P/□] ボタンを押してください。

パソコンでの活用について

本機をパソコンに接続して扱う場合の注意事項

- 本機からファイルをダウンロードしたり本機にファイルをアップロードすると、本機の LED 表示ランプが点滅します。LED 表示ランプが点滅中は USB 接続が想定されず、内容をよく確認してください。

- パソコンでは本機ドライブを初期化しないでください。パソコンで初期化した場合、正しく初期化されません。

- パソコンのファイル管理画面から、本機に保存されているフォルダやファイルに対して移動や名前の変更などの操作を行うと、ファイルの順番が変わったり、ファイルを認識できなくなることがあります。

- パソコン上の操作で本機ドライブの属性をリードオンリー(読み取り専用)に設定しても、本機ではデータの読み書きができますのでご注意ください。

パソコンに接続する

1 パソコンを起動する

2 USB ケーブルをパソコンの USB ポートに接続する

3 本機が停止していることを確認し、本機の USB 端子へ USB ケーブルを接続する

- 接続が完了するとディスプレイに [PC] が点灯します。

アクセサリ(別売)

本機専用のアクセサリについて詳しくは当社ホームページをご覧ください。

モノラルマイクロホン(単一指向性): ME52W

周囲の雑音の影響を軽減し、離れた場所の音を録音したい場合に使用します。

卓上ステレオマイクロホン(単一指向性): ME34

マイクスタンドと一体化しているため、テーブルに設置して会議や講義など離れた場所の音を録音したい場合に適しています。

モノラルタイプインカム(全指向性): ME15

タイプインカムホルダー付きの自立型小型マイクです。

テレホンピックアップマイクロホン: TP8

イヤホン型マイクを耳に入れてそのまま通話できます。電話の声や会話を明確に録音できます。

コネクティングコード: KA333

両端がステレオミニプラグ(φ 3.5)の抵抗入り接続コードです。イヤホン出力をライン入力に接続して録音する場合に使用します。モノラルミニプラグ(φ 3.5)、またはモノラルミニプラグ(φ 2.5)への交換プラグアダプタ(PA331/PA231)も同梱しています。

キャリングケース: CS131

パソコンから取り外す

1 本機の LED 表示ランプが消灯していることを確認し、USB ケーブルをパソコンから取り外す

- LED 表示ランプが点滅中は、絶対に USB 接続を取り外さないでください。データが破損するおそれがあります。

ファイルをパソコンに取り込む

内蔵マイクで録音したファイルは、パソコン上では [REORDER] という名前のフォルダの中に保存されています。

- 表示の意味は、次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



これらのファイルをパソコンへコピーしてください。

安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの内容をお読みのうえ、正しく安全にお使いください。また、お読みになったあとは、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。

安全に関する重要事項

- 安全に関する重要事項は、以下の表示と文章で示されます。あなたと他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、必ず守ってください。

危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定されています。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機について

警告

- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。

- 分解、修理、改造をしないでください。

- 車向(自転車、バイク、車など)の運転をしながら操作しないでください。

- 本機を幼児、子供の手の届く範囲に放置しないでください。

- 幼児、子供の近くで使用するときには集中の注意を払い、不用意に本機から離れないでください。

- 子供には警告、注意の内容の理解ができず、加えて以下のような事故のおそれがあります。例えば

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

- 液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

接続ケーブルは、必ず当製品指定のものをお使いください。指定品以外では、VCCI 協会の技術基準を超えることが考えられます。

お手入れ

- 本機が汚れたときは、柔らかい布でやさしく拭いてください。汚れがひどい場合は、うすめた低刺激のせっけん水に布を浸して、固く絞って汚れを拭き取り、その後、乾いた布でよく拭いてください。

- ディスプレイが汚れたときは、柔らかい布でやさしく拭いてください。

ご注意

ベンジンやアルコールなどの強い溶剤や化学薬品は使わないでください。

故障かな?と思ったら

症状	警告表示	考えられる原因	対処方法
ディスプレイに何も表示されない。	—	電池が正しく入っていない。	電池の ⊕ と ⊖ を確かめてください。
操作できない。	—	電源が切れている。	電源を取り外してください。
録音できない。	FULL	メモリ残量が足りない。	必要のないファイルを消去してください。
再生音が聞こえない。	FULL	ファイル件数が最大記録件数(199 件)に達している。	必要のないファイルを消去してください。
再生音が聞こえない。	—	ジャックにイヤホンを接続していない。	内蔵スピーカーから出力する場合、イヤホンを取り外してください。
音声ファイルがない。	NO FILE	音量が [00] になっている。	音量を調整してください。
ファイルが消去できない。	LOCK	ファイルロックがかかっている。	他のフォルダを選び直してください。
インデックスマーク・テンプレートが付けられない。	FULL	マーク件数が最大(99 件)に達している。	必要のないマークは消去してください。
再生スピードが遅い(遅い)ように感じる。	LOCK	ファイルロックがかかっている。	ファイルロックを解除してください。
	LOCK	読み取り専用ファイルである。	読み取り専用の設定を解除してください。
	—	再生スピードが変更されている。	再生スピードの設定を [x1.0] にしてください。

主な仕様

記録メディア: 内蔵型 NAND FLASH メモリ (4 GB)

記録・再生形式: WMA 形式

サンプリング周波数: WMA 32 kbps / 44.1 kHz

WMA 16 kbps / 22.05 kHz

WMA 5 kbps / 8 kHz

ヘッドホン最大出力: 3 mW + 3 mW (16 Ω 負荷時)

スピーカー: φ 20 mm 丸型ダイナミックスピーカー内蔵

マイクジャック: φ 3.5 mm インピーダンス 2 k Ω

イヤホンジャック: φ 3.5 mm インピーダンス 8 Ω 以上

スピーカー実用最大出力: 200 mW (スピーカー 8 Ω)

電源: 単 4 形乾電池 (LR03) 2 本

本機では、付属の単 4 形アルカリ乾電池、充電式ニッケル水素電池単 4 形(別売)をお使いいただけます。

本機ではニッケル水素電池は充電できません。

周波数特性: 以下の値はあくまで目安です。

	録音時	再生時*
メモ	200 Hz ~ 7 kHz	20 Hz ~ 20 kHz
会話	200 Hz ~ 13 kHz	20 Hz ~ 20 kHz
音楽	40 Hz ~ 13 kHz	20 Hz ~ 20 kHz
LP	200 Hz ~ 3 kHz	20 Hz ~ 20 kHz

* 周波数特性の上限値・下限値は各録音フォーマットにより異なります。

電池持続時間: 以下の値はあくまで目安です。

	内蔵マイク録音時	スピーカー再生時	イヤホン再生時
会話・音楽	約 52 時間	約 21 時間	約 45 時間
メモ	約 52 時間	約 22 時間	約 46 時間
LP	約 60 時間	約 23 時間	約 46 時間

録音時間: 以下の値はあくまで目安です。

* 本機が録音を繰り返したときは、録音可能時間がこれより短くなる場合があります。

外形寸法: 108 mm × 37.5 mm × 20 mm (最大突起部含まず)

質量: 67 g (電池含む)

使用温度: 0 ~ 42℃

本機の仕様および外観は性能改良などのため、予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

インターネットでの情報入手

https://om-digitalsolutions.com/

「OM デジタル」でインターネット検索するか、上記 URL または QR コードよりご確認ください。

最新サポート情報

アクセサリ対応情報やよくあるご質問(Q&A)、各種最新情報は QR コードよりご確認ください。

※ 記載内容は変更されることがあります。

VCCI-B